

ふれあい嵐山

令和5年8月1日発行

会員が編集した手づくり広報です。



今年も、ラベンダーまつりが行われ、ラベンダーの摘み取りも人気でした。

シルバー人材センターの理念

自主

センターを私たちのものとして考えます。

自立

センターを私たち会員が運営して育てます。

共働

私たち会員は共に仲良く働きます。

共助

私たち会員はお互いに励まし助け合います。

発行／公益社団法人 嵐山町シルバー人材センター 編集／編集委員会
〒355-0227 埼玉県比企郡嵐山町大字千手堂156番地3
☎ 0493-62-0726 FAX 0493-62-0736
ホームページ <http://www.silver-brain.com/saitama/ranzan/>

第12回定時総会開催

去る6月20日（火）に、センター会議室において第12回定時総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行され通常の生活が戻りつつある状況ですが、高齢者の団体である当センターとしては、皆様の健康と安全面を第一に考え、今年度も委任状出席を中心に行いました。

また、毎年総会時に行っている表彰式も省略し、小規模による総会のみで開催となりました。

杉田局長の進行のもと金子理事長の挨拶の後、開会宣言が行われ報告事項として「令和4年度収支補正予算」、「令和4年度事業報告」及び「令和5年度事業計画及び収支予算等」の説明が行われました。また、決議事項として「令和4年度決算（計算書類）の承認の件及び「役員選任」議案が上程され、審議の結果すべて原案のとおり可決されました。

総会後の理事会で、金子理事長の辞任に伴い、奥田副理事長の理事長就任、並びに安藤理事の副理事長、杉田事務局長の専務理事就任が承認されました。



令和5年度 新役員体制について

- 理事長 奥田 定男
- 副理事長 安藤 康正
- 専務理事 杉田 斉

「継承と創造」

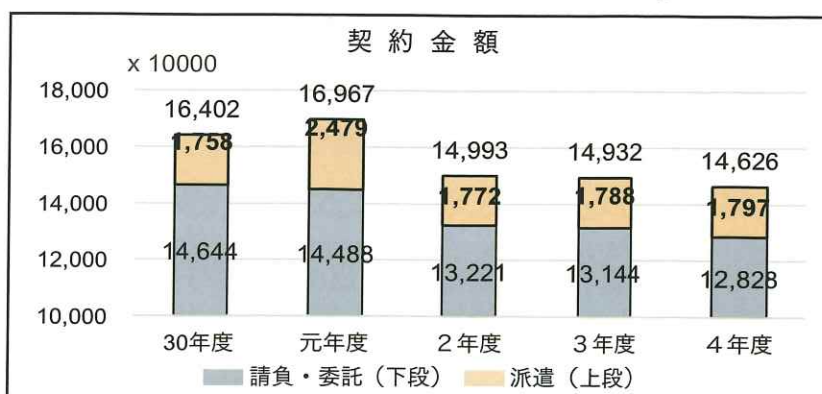
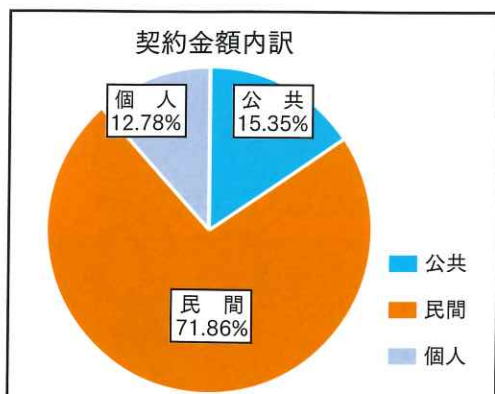


新理事長
奥田 定男

この度、図らずも嵐山町シルバー人材センター理事長という重責を担わせていただくことになりました。会員の皆様は勿論、関係の皆様方のご支援・ご指導をいただき、微力ながらその職責の遂行に努力してまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

38年の教職人生を菅谷小学校で終え、引き続き嵐山幼稚園で10年お世話になりました。ちょうど70歳ですべての仕事を退いた時に、何となく社会から隔絶された感じを受けましたので、ラベンダー祭りのプレオープンスタッフ募集があった際に応募して駐車場係として就業させていただき、イ

ベント終了後、ラベンダー畑の管理、さらには「やすらぎ」と勤務させていただきました。令和3・4年度は教育委員会勤務で副理事長と兼務をさせていただきました。金子前理事長は長い間現役での就業経験から名実ともに当センターのリーダーとして活躍をいただいたことを考えますと、甚だ心もとないところではありますが、事務局長はじめ職員のご協力をいただきながら、これまでの当会の発展にご尽力をいただきました各位の功績を継承しつつ、急速に進む少子高齢化社会の中にあつて、新しい時代に即したシルバー人材センターの在り方について模索して参りたいと考えています。嵐山町においても、年々高齢化率が上昇しており、高齢者が明るく元気に日々の生活を充実させ健康で過ごせることが、行政の喫緊の重要課題であることは誰もが承知している事実かと思えます。その点で、シルバー人材センターの果たす役割も大きなものがあると考えます。一人でも多くの会員に入会いただく中で魅力ある会を目指して鋭意努力する覚悟であることをお伝えし就任のあいさつとさせていただきます。



永年在籍会員表彰

センターの表彰規程に基づき、令和5年度の永年在籍会員の表彰者は次のとおりです。
「おめでとうございます」

*継続20年以上在籍

(敬称略)

小澤 勝

*継続10年以上在籍

(敬称略)

- | | |
|-------|-------|
| 小澤 清二 | 横張由美子 |
| 強瀬 和美 | 栗原 治夫 |
| 小林 靖弘 | 大野 明子 |
| 町野 博 | 小林 常男 |
| 伊豆島寛通 | 海保 昌己 |

20年表彰に寄せて



小澤 勝

平成15年に事務局長として就任、専務理事、副理事長、監事を歴任する中で、会員としても賞状筆耕作業等に携わりながら20年を経過しました。その間、会員の福利厚生の一環として書道クラブを作り会員との交流を深めシルバ

作品展においては、好評を博すことができました。委員会活動では、独自事業等検討委員会を立ち上げました。(現在は活動休止中)

委員会の目的は、独自に創意工夫した企画により会員の就業機会の場を広げることを目的としたものです。事業内容は注連縄講習会を開催し嵐山まつりにての販売、チップの堆肥化等多岐に渡るものです。特にチップ堆肥化では調査研究し、会員と汗を流しながら製造した事が良い思い出となりました。人生100年時代。今後もより一層健康に留意し、一生現役を目指して当センターと共に歩んで参りたいと思います。

退任によせて



前理事長
金子 敏雄

令和2年10月より約2年半にわたり、当センターの理事長としてお世話になりましたが、6月20日の理事会にて退任いたしました。その間、会員の皆様はじめ、会社、個人の方々等関係各位には大変お世話になり有難うございました。その間総会も3期書面議決と

いう結果になりました。

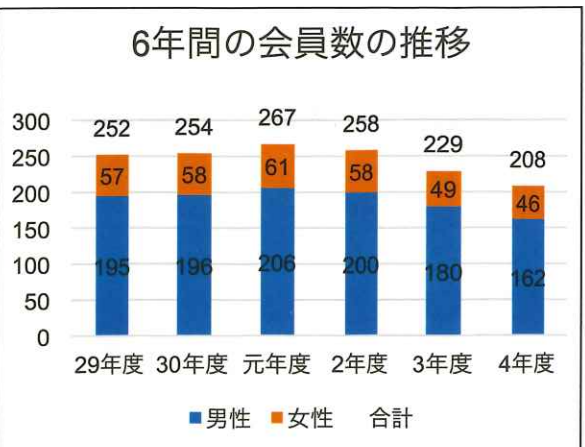
顧みますと、令和2年の就任後から新型コロナウイルス感染症が大流行し、マスク、手洗い、3密防止と皆様にも大変ご迷惑をおかけいたしました。

世の中は、何事も規模縮小、会社もオンライン会議、経済的にも大幅ダウン。しかし、やっと今年の5月をもって5類に移行し、やっと世の中が元に戻りつつあるという現状になりました。

しかし、その間当センターの事業、講習会等すべて中止、本部からの講習等はすべてオンラインという味気ない状況となりました。契約額も3期連続減少しましたが任期最後の前期は、機材更新のための剰余金を確保することができました。会員一同はじめ事務局の努力の賜物と大変感謝申し上げます。

今後は奥田新理事長を中心に、気持ちも新たにセンター一丸となって自主、自立、共働、共助の精神にのっとり、前向きに取り組んでいただくことを期待しております。結びに、当センターの発展と、関係各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、御礼のあいさついたします。

6年間の会員数の推移



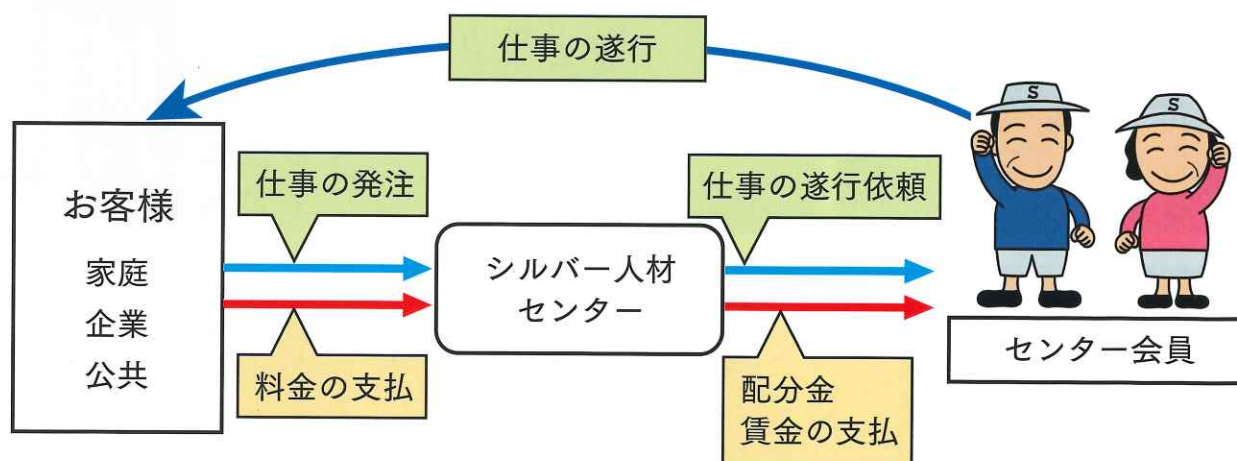
年齢別会員数



シルバー人材センターとは

- シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献する組織です。
- シルバー人材センターは、高齢者に「臨時的かつ短期的又はその他の簡易な業務」を提供するとともに、社会参加を通じて高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上と、活性化に貢献しています。
- シルバー人材センターは、地域の家庭や企業、公共団体などから業務を受注し、会員として登録した高齢者の中から適任者を選んでその仕事を遂行します。
- シルバー人材センターは、原則として市町村単位に設置されており「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づいて事業を行う公益法人です。

シルバー人材センターの仕組み



行っている主な仕事



草刈り・除草、
軽作業 等



植木の剪定、



障子・襖の張替、



企業等の屋内外の

**町内企業や
ご家庭の皆様…**

軽易な仕事はシルバーにお任せください。

皆様からの仕事の依頼をお待ちしております。

会 員 募 集



元気に・
楽しく
一緒に働いて
みませんか！

新しい出会い・
やりがい・
生きがい
が見つかります。

公益社団法人嵐山町シルバー人材センターでは、町内在住の60歳以上の健康で、働く意欲を持った方を、会員として募集しています。入会を希望される方は、説明会にご参加ください。



《定例説明会開催のお知らせ》

開催日：毎月第2火曜日

場 所：シルバー人材センター内会議室

時 間：午前10時～11時（予定）

※準備の関係上、下記連絡先へ事前の申し込みをお願いします。

連絡先：シルバー人材センター事務局

住 所：嵐山町千手堂156-3

電 話：62-0726

※定例の外に随時開催いたしますので、お気軽にご相談ください。



☆仕事は、臨時的かつ短期的になります。

月10日以内、又はおおむね週20時間を超えない就業が原則となります。

令和4年度 嵐山町シルバー人材センターの活動

嵐山町シルバー人材センターは、「自主・自立」、「共働・共助」の基本理念のもと、事業を運営しております。更なる会員の質の高い仕事への取り組みや地域に密着したサービスの提供などに資するため、令和4年度も研修・ボランティア活動・作品展など活動を行いました。

いきいき作品展

いきいき作品展は、コロナウイルスの蔓延の影響を受けて、元年度・2年度と中止になり、3年度は紙上開催をしましたが、4年度は令和5年3月4日・5日に通常開催をしました。



ボランティア清掃

多くの会員のご協力をいただき、令和5年3月20日に実施しました。



事務局長 交代のごあいさつ



専務理事
兼事務局長
杉田 斉

令和5年4月1日から、前任の嶋田局長に代わりまして事務局長に就任いたしました。また、6月20日付けで専務理事を兼ねることとなりました。

シルバー人材センターでは、「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと、会員の皆様が体力・能力・希望に合わせて就業しております。会員の多様な就労ニーズに応えるためには、就業の場の確保が不可欠であり、既に各種の契約を頂いておりますご家庭及び各事業所等に対しまして、感謝申し上げますとともに、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、生涯現役社会の実現が求められている今、地域社会に密着した就業機会の確保や社会参加の場の提供、生きがいの充実、健康の維持増進等シルバー人材センターの果たす役割は、ますます重要になっていきます。

しかしながら、当センターを取

り巻く環境には、大変厳しいものがあります。定年年齢の引上げに伴う新規入会希望者の減少、高齢や健康面を理由とする退会者の増加により、会員数減少に歯止めがかかっておりません。また、会員が希望する業務とセンターが提供できる業務とのミスマッチにより、就労意欲がありながら未就業の会員も存在しています。

このため、新たな就業機会の開拓とともに、会員拡大に向けた更なる取組の強化を図らなければならないと考えています。

基本理念のもと、安全・安心なシルバー事業を推進することにより、地域社会に貢献し信頼されるセンターを目指し努力してまいりますので、今後とも、会員の皆様をはじめ関係各位のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶いたします。



前専務理事
兼事務局長
嶋田 健

この度、令和5年3月31日をもってまして嵐山町シルバー人材セン

ター事務局長の職を辞任いたしました。在任中は会員の皆様をはじめとしまして、仕事をご依頼いただきました一般的な家庭や企業など、関係各所の多くの皆様にご協力を賜り誠にありがとうございました。

この1年間のうちにコロナ禍も収束し、以前のように様々な活動、イベントを行えるようになり、3年ぶりに作品展も開催できました。これをきっかけとして会員間の交流を深め、改めてシルバー人材センターの理念でもある「共働・共助」を意識し、人とのつながり、地域に密着したサービスの提供を通じ「生きがい」を見出してほしいと思います。

会員各位におかれましては、猛暑の中、健康には十分ご留意いただき、「自主・自立」の精神で日ごろの業務を「楽しく」励んでください。私も皆様に負けぬよう、役場に戻ってからシルバー人材センターでの経験を生かして仕事をしたいと思っています。

最後になりましたが、会員の皆様をはじめ関係する方々のご健康、ますますのご活躍並びに嵐山町シルバー人材センターの益々の発展を祈念いたしまして退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

今年も検診の季節が来ました！

暑い季節になりました。新型コロナウイルス感染症が5類感染症となりマスクを外す機会も増えてきたかもしれませんが、マスクの有無に限らず、夏場はいつも以上に水分摂取を心掛け、エアコンや扇風機を活用し、熱中症に気を付けていきましょう。

さて、熱中症予防に限らず、元気で健康な体で日々を過ごすためには、健康診査やがん検診を受けて、定期的に自分自身の健康チェックをすることが重要です。

町では、6月～12月まで特定健康診査を、7月～12月まで個別がん検診を、比企管内の医療機関で実施しています。令和4年度より9月の集団がん検診と10月の集団婦人科検診も再開しています。健康診査もがん検診も久しく受診していない方は、今年度こそは受診してみませんか。

健康診査もがん検診も事前に申し込みが必要です。詳細は健康カレンダーや広報紙「らんざん」に掲載しています。ご不明な点等は健康いきいき課までお問い合わせください。

(健康いきいき課)

会員の皆様へ事務局より

会員募集にご協力を

会員数が令和元年度の267人を最高に年々減少しており、上部団体からも会員拡大策の報告を求められております。今回お願いした「会員状況及び就業等アンケート」において、会員拡大策として、「会員の紹介」と回答した方も多くいました。広報紙やチラシの配布よりも、身近な方からの「お声がけ」が有効であることは間違いありません。会員の皆様方の特段のご協力をお願いします。特に女性会員（シルボンヌ）が少ない現状がありますのでよろしくお願ひします。

「嵐山まつり」について

今年度の「嵐山まつり」については、第1回実行委員会が7月11日に開催されました。詳細は未定ですが、当センターとして、今年も「嵐山まつり」に参加いたします。

会員の手工芸品の展示・販売、障子の張替え実演に加え、会員の方で包丁研ぎができる方のご協力を得られた場合は実施したいと思ひます。

・内容

- ① 会員の手工芸品の展示・販売
 - ② 障子の張替え実演
 - ③ 包丁研ぎ（実施可能であれば）
- ・詳細が決まり次第別途連絡します

熱中症に気を付けましょう

高齢者は特に注意が必要です。

① 体内の水分量が不足しがちです。

高齢者は若年者よりも体内の水分量が少ない上、体の老廃物を排出する際にたくさんの尿を必要とします。

② 暑さに対する感覚機能が低下しています。

加齢により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。

③ 暑さに対する体の調節機能が低下しています。

高齢者は体に熱がたまりやすく、暑いときには若年者よりも循環器系への負担が大きくなります。

（厚生省ホームページより）

就業中の会員の皆様には、特に暑い中での作業になりますので、一層の熱中症予防に努めてください。

① 特に暑い中での野外の作業中はマスクをはずしましょう。

② のどが渇く前に、こまめに水分補給等を行うよう声を掛け合いましょう。

③ 睡眠を十分にとり、日ごろの体調管理に気を付けましょう。

編集後記

6月の中旬、たくさんの人を乗せた路線バスにいました。たぶん千年の苑「ラベンダーまつり」に行つての帰りなのでしょうと思ひました。今年はコロナウイルス感染症での人数制限も解かれ、ラベンダーもきれいに咲きほこり、大勢の人が見に来てくれてうれしく思ひました。

私は、シルバー人材センターにお世話になって2年になりました。入会する前は、年2回発行される「ふれあい嵐山」を読むたび、どのような組織で活動し、仕事もいただいているのだろうかと思ひ事務局をたずねました。

まだまだ新人なので勉強中です。そして事務局の皆様、会員の皆様には大変お世話になっております。少しでも町の貢献になればと思ひつつ参加させていただいております。一緒に活動してみませんか？暑い日が続きます。皆様体調に気をつけてご自愛ください。(S)

会員の皆様の投稿をお待ちしております。
編集委員一同

